

私らしく あなたらしく 一人ひとりが輝く社会へ

はあもにい

【熊本市男女共同参画情報誌】

特集

コロナ禍で急速に進んだテレワーク
あなたの働き方、家庭内の役割分担、
ワーク・ライフ・バランスはどうなった？



〇報告

- ・DV防止セミナー「言い訳の心理～DV、デートDV被害者の持つ歪んだ認知～」
- ・男女共同参画型再就職支援事業「子育て女性のための再就職応援講座」
- ・性的マイノリティ等への理解促進セミナー「性の多様性を尊重する熊本市をつくろう」

〇講座レポート

はあもにいフェスタ2021 記念講演会/はあもにいメンズカレッジ/ファシリテーション講座

〇講座・イベントスケジュール

information

男女共同参画課相談室のご案内

熊本市では、下記の相談窓口を開設しています。**相談は無料**、どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺い、秘密は固く守られます。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

	内 容	相談日時	電話番号
DV相談	配偶者等からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	電話相談 月～金曜 8:30～17:15	096-328-3322
		メール相談 いつでも可能 ※ただし、回答に1週間程度かかります	dv_soudan@city.kumamoto.kumamoto.jp
専門相談	DVに関する相談に弁護士がアドバイスします	面談相談 毎月第2、3木曜 13:00～16:00	面談には予約が必要です 予約専用電話 096-352-2587 (月～金曜10:00～16:00)
	男女共同参画に関する法律相談	面談相談 毎月第4木曜 13:00～16:00	

※ご相談は、各区福祉課でもお受けすることができます

はあもにい ミモザウィーク2022

映画上映会「大コメ騒動」

3月8日は女性の権利と地位向上のための記念日「国際女性デー」。はあもにいでは、この日の意味を伝え、女性の自立と活躍を応援する「ミモザウィーク2022」を開催します。

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、内容が変更になる場合があります



イタリアでは、女性へ感謝の気持ちを込めてミモザの花を贈る「ミモザの日」としても親しまれています



©2021「大コメ騒動」製作委員会

日時 3/5(土) 13:30～15:30(予定)

場所／男女共同参画センターはあもにい メインホール
定員／150人(先着順) 費用／無料
申込／電話、HP内申し込みフォーム(右の二次元コード)より受付中
託児／あり、要申込(1歳～未就学児)



内容／1918(大正7)年、富山県の貧しい漁師町で起こった「米騒動」。日本の女性が初めて起こした市民運動ともいわれる出来事で、活躍したおおか(女房)にスポットを当てた、大痛快エンターテインメント！日々の暮らしを守るため、井戸端から沸き上がった女性たちの声が社会を大きく変えていく、笑いあり！涙あり！の実話。

監督／本木克英(『釣りバカ日誌』『超高速！参勤交代』『空飛ぶタイヤ』『居眠り磐音』)
キャスト／井上真央、室井 滋、夏木マリ、立川志の輔

ミモザクイズ

実施期間／3/1(火)～3/8(火)

期間中、はあもにい館内では、パネル展示&クイズを実施。クイズはオンラインでも参加できます。正解者には抽選で、すてきな景品が当たります。ぜひチャレンジしてみてください！



景品あり

クイズ応募
フォーム



お申し込み・お問い合わせは

熊本市男女共同参画センターはあもにい
☎096-345-2550(9:00～19:00)

発行者

編集・発行 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1 熊本市文化市民局人権推進部男女共同参画課
市民編集員 池田恵美 大迫和子 坂口美果 山田裕一
ホームページ <https://www.city.kumamoto.jp/>

▶ご意見・ご感想をお寄せください

◎熊本市男女共同参画課 ✉danjokyoudou@city.kumamoto.lg.jp ☎096-328-2262

◎熊本市男女共同参画センターはあもにい ✉info@harmony-mimosa.org ☎096-345-2550

熊本市男女共同参画センターはあもにいの詳しい情報はこちらから

はあもにい 熊本

検索



テレワークの恩恵を受けるのは男性?!

右ページのグラフは、令和3年度版男女共同参画白書の特集「コロナ下で顕在化した男女共同参画の課題と未来」の中で紹介されています。女性は「自分の時間が減ることがストレス」「家事が増える」といった家庭生活での課題を感じている人が多く、男性は「通勤が少なくなりストレスが減る」「通勤時間を有意義に使える」ことを歓迎する一方、「時間のメリハリがつかず、勤務時間外も働いてしまう」という工作上的課題が挙がっています。

右ページのグラフは男女ともにテレワークを経験したケースですが、夫がテレワーク実践者、妻が無業の家庭の別調査※、同じ質問項目でより大きな差が出ています。特に顕著なのは家事が増える」で、妻36・6%、夫11・2%となっています。

テレワークの恩恵をより多く受けるのは男性と見られるこのデータの背景には、何があるのでしょうか。

※右ページ備考1の報告書内「テレワークを経験して感じたこと(夫がテレワーク実施者・妻が無業)」

テレワーク実践者に尋ねてみました。 「私も家族も快適なテレワークにするにはどうしたらいい？」

Aさん(男性)の場合

家族構成／ 自分、妻(専業主婦)、子ども(2歳双子)

業務内容・頻度／ 緊急事態宣言中に週1回程度、1日8時間、1カ月ほどテレワーク勤務に。人事に関する業務を担当。

【感じたメリット・デメリット】

- 電話対応がなく業務に集中できる。残業はせず、効率的に進められるのでスピードが上がり、時間に余裕ができた。その分有給休暇を取得し、家族と一緒に過ごす時間が増えた。
- 通勤時間がなくなり、終業後すぐに家事や育児に参加。子どもの性格や個性がより見えるようになった。
- 妻からは「子育てが大変なのに、家にいるのに手伝ってもらえない」と不満が…。仕事中なので手伝うのは難しい。業務時間外はできるだけ家事育児をやっているつもりだが…。
- いつもは両親が手伝いに来てくれるが、在宅勤務の日は「あなたが家にいるんでしょ」と言われる。テレワークが仕事だという周りの認識が薄い。

【今後に向けて】

個人携帯の使用ルールや、制度面などまだ十分に整っておらず課題もある中だが、出勤が在宅、選べるのが働きやすさにつながると思う。日中の子どもや妻の様子が分かり、子育ての大変さも痛感した。

自身のワーク・ライフ・バランスを見直す機会としても意義を感じる。

Iさん(女性)の場合

家族構成／ 自分、夫(会社員)、子2人(小学生、保育園)

業務内容・頻度／ 2020年4月から。週1～2回、1日7～8時間、資料作成、課内の管理業務などを行う。新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言中に暫定的にテレワークを開始。夫は一時的にテレワーク勤務に。

【感じたメリット・デメリット】

- 通勤時間が減り、子どもの平日診療に間に合う。昼休みを有効に活用できる。学校行事にも参加しやすい。
- 集中して効率的に業務を進められる。忙しい時はオーバーワークになることもあるが、在宅だと通常できないことも任せてもらえて達成感がある。
- テレワークできない部署もあり、不公平感がある。
- 夫婦ともにテレワークとなり、夫の分の昼食の準備が必要に。一人だと簡単で済むのに…。
- 夫は普段から家事育児に協力的だが、園への迎えの時間に「今、忙しいから」とだけ言われると「お互いさまなのに…」とイラっとすることも。

【今後に向けて】

私は今後もテレワークを継続したいが、環境面の事情などで誰もがテレワークを希望するわけではない。「子育て中だから」「女性だから」と決めつけるのではなく、やりたい人がやれる仕組みがあることが大事。企業は、個人ごとに働き方を考えてほしい。

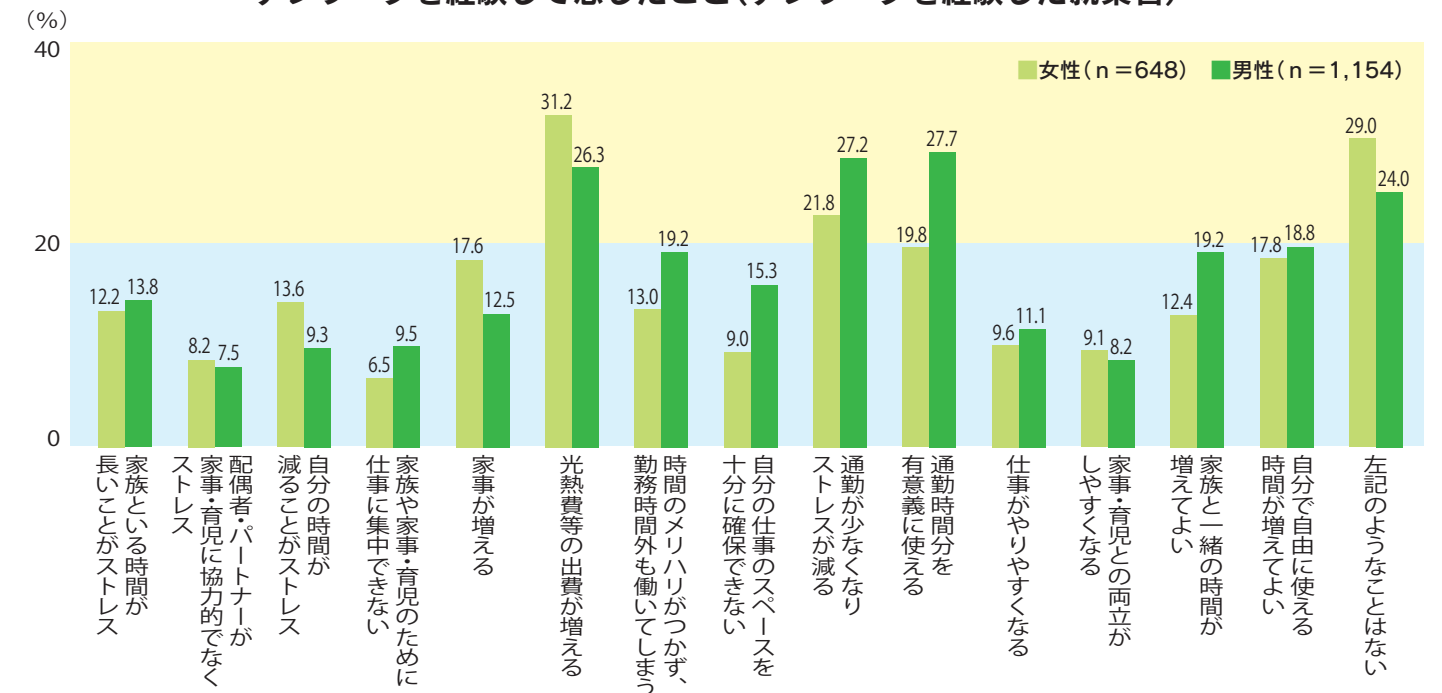
年代によって意識の違いがあるが、上司も苦手意識を持たず会社全体で取り組んでほしい。



～あなたの働き方、家庭内の役割分担、 ワーク・ライフ・バランスは変わった?～

時間や場所にとらわれず柔軟に働け、ワーク・ライフ・バランス(WLB)の推進に役立つことや、優秀な人材が辞めずに済むなど労使双方にメリットがあると言われながら、なかなか進まなかったテレワーク。それが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って導入する企業が急速に増えました。緊急時に力を発揮した一方で、これまであまり取り沙汰されてこなかった、家庭での固定的性別役割分担意識による弊害などの課題も見えてきました。今回は、テレワーク導入によって起こった変化や課題についてお伝えします。

テレワークを経験して感じたこと(テレワークを経験した就業者)



(備考)

1. 「令和2年度 男女共同参画の視点からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響等に関する調査報告書」(令和2年度内閣府委託調査)より作成

2. テレワークに関する設問「就業者」定義…「正規の会社員・職員・従業員」「パート・アルバイト」「労働派遣事業所の派遣社員」「嘱託」

「その他の形で雇用されている」「会社などの役員」と回答した人が対象

3. 「第1回緊急事態宣言中」にテレワークを実施した人が対象

障がいのある人の テレワークについて 聞きました

オフィス勤務が困難でも
体調に合わせて自分らしく働ける

自宅でテレワーク中の
相良真央さん。カーテンは遮光性の高いもの
を使用している

対人関係に課題・こだわりが強いなどの特性がある相良真央さん。かつてオフィス勤務をしていた時は、隣の人と自分の仕事の進み具合を比べて気にし過ぎてしまっ、周りの目が気になるなど、集中して仕事に取り組みづらく、光などへの感覚過敏もあり、オフィスでの仕事は相良さんにとってストレスフルな環境だったといえます。

さらに全身に痛みが走る難病の線維筋痛症を発症したのをきっかけに、退職。自宅でできる仕事を探し、テレワークでライターを始めました。

「周りが気になる、感覚過敏などの特性がある私には、自分の環境を自分仕様にカスタマイズできるテレワークは合っていました。また体の痛みがある」と

みがあるときは休み、調子がいいときに仕事を進めておくなど、体調に合わせて働けます。今は、日本中のお店の情報を旅行記として紹介。自身の特性を生かし、感覚過敏の人も安心して立ち寄れる落ち着いた色調の喫茶店やバリアフリー対応の店など、彼女だからこそ書ける内容が好評です。

「テレワークは決して万能ではないと思います。職種によっては通勤が必要な仕事があるし、通勤スタイルを好む人もいます。また、テレワークは通勤とは異なるワーカー自身の自己管理が求められるので、人によって合う・合わないがあると思いますが、テレワークという働き方があつたからこそ、私は仕事を続けられています。私にとっては今、ベストな働き方です」



相良真央さん

発達障害者の魅力を発見・創造・発信するNPO「凸凹ライフデザイン」理事長。発達障害当事者の思考を軸に日々活動。自身の特性を生かし、ライターとしても活躍している

「テレワークは決して万能ではないと思います。職種によっては通勤が必要な仕事があるし、通勤スタイルを好む人もいます。また、テレワークは通勤とは異なるワーカー自身の自己管理が求められるので、人によって合う・合わないがあると思いますが、テレワークという働き方があつたからこそ、私は仕事を続けられています。私にとっては今、ベストな働き方です」

行政もテレワークを 推進しています！



ココヨ株式会社と提携し、新たなワークスタイルを取り入れた改革プロジェクト推進課のフロア。熊本城を臨むカウンター席で仕事の一野達也さん

熊本市では、子育てや介護などを理由にテレワークを希望する職員を対象に、2020年2月にテレワーク制度を導入しました。

その直後の4月、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が出された時期に、対象を全職員に拡大しました。多くの職員がテレワークを経験することで、自宅に持ち帰ってできる仕事や出勤して行う仕事の見極めができ、テレワーク時にも通常業務の継続が可能になったといえます。しかし、窓口業務など部署に

コロナ禍で急なテレワーク対応
実践して分かった対応策と今後の展開



よってはテレワークが難しい仕事も多く、全職員一律の実施は難しいのが現状です。

「テレワークをしたい職員ができる環境を整えることが重要と考えます」と改革プロジェクト推進課の一野達也さん。今後、随時テレワークに対応可能なPCの増台、業務のデジタル化などに取り組んでいくそうです。

「テレワークの推進を通して、職員のワーク・ライフ・バランスを実現すると同時に、業務の効率化や生産性を高めることで、市民サービスの向上につなげて行きたいと思っています」



固定席はなくフリーアドレス制の同課。ファミレス席と呼ばれるweb会議に対応できるミーティングスペースもある

緊急時対策から平常時の「より良い」働き方へ

コロナ禍以前からテレワークを実践している企業の経営者、スタッフそれぞれに、「より良い」働き方としてのテレワークの意義や展望を聞きました。



有限会社
ミューズプランニング
デザイナー
永富 加奈子さん

熊本市にある同社に2012年入社。16年、結婚を機に天草市に移住後も、デザイナーの仕事はテレワークで継続。20年からは他の同社スタッフも全員テレワークとなり、毎朝の朝礼や週に1回の編集会議などにオンラインで参加している

テレワークが軌道に乗れば それぞれのライフスタイルに合った働き方を可能に

テレワークを導入しても、なかなか定着しない。そんな企業が多い中、従業員は全員テレワークというせいじつ会計（熊本市東区）。代表取締役の鏡照美さんは、「テレワークが軌道に乗ると、それぞれのライフスタイルに合った働き方が可能になります」ときっぱり。実際、同社では、夫の転勤で県外に転居したスタッフが活躍中です。

テレワーク成功の秘訣を尋ねると「出勤して行う働き方をそのままテレワークに移行してもうまくいきません。テレワーカーのリーディングの向上と、一人一人が仕事を完結できるテレワークに即した仕事マニュアルの再構築が重要だ」と鏡さん。企業と従業員が力を合わせてテレワークの働き方を実現していく意志と体制・技術が求められるようです。

「テレワークは、ただ自宅で働けるという簡単なものではありません。働く側の自己管理能力も大切です」



株式会社せいじつ会計
代表取締役
鏡 照美さん

熊本県中小企業家同友会女性部会長。2人の子どもの母親。10年以上前から自社にテレワークを導入。中小企業経営コンサルタント（ひと・組織の整え師）として、テレワーク推進をはじめ、組織のさまざまな課題解決のための支援や取り組みを行っている

結婚によって遠隔地に引っ越しても 子育てしながら自分らしく働ける喜び

結婚や出産後も自分のキャリアを生かして働きたい。テレワークでその思いを実現し、遠隔地に移住後もデザイナーの仕事の継続を続ける永富さん。以前は「結婚後は家業を継ぐべき」と考えていた夫と意見がぶつかったが、うですが、「結婚で離職し家事をするのが当然なら、女性が勉強や就職をする意味は何なのか」と、夫婦で何度も話し合ったそう。「私の強い思いと、世帯としての収入分担を話し合い、お互いの理解が深まってきました」

実際テレワークを始めてみると、人と会えない寂しさを感じたものの、業務の効率はアップ。出産後も子どもの時間を大切にしながら仕事ができるメリットを感じていると言います。「私が働き続けられるのは、テレワークを推進してくれた会社と家族のおかげ。これからも自分らしい働き方で仕事も子育ても楽しんでいきたいです」

多様な働き方を応援

熊本市男女共同参画センターはあもにいでは、多様な人たちが自分らしく働くことを応援しています。

コ・ワーキングスペース

テレワークを体験・実践する場として、会館1階に「コ・ワーキングスペース」を設置。

時間 午前10時～午後7時（休館日・利用不可日を除く）

料金 無料（登録料2,000円）

登録条件 18歳以上の市民または

熊本市内に通勤・通学する方で、

テレワークを実践したい方

設備 Wi-Fi（無料）、複合機

（有料）、電源あり



テレワークセミナー・学習会

企業を対象としたテレワークセミナーや導入に向けた学習会などを毎年開催。多様な働き方の推進に取り組んでいます。H30～R3年度は、県中小企業家同友会との共催により、上記の鏡さんを講師に迎え、企業向けの学習会を実施。



「テレワーク推進学習会」
(オンライン開催)の様子

ご意見募集

今回の特集「コロナ禍で急速に進んだテレワーク」について、あなたのご意見・ご感想をお聞かせください。

〒860-8601

熊本市中央区手取本町1-1 熊本市男女共同参画課

✉ danjokyoudou@city.kumamoto.lg.jp FAX 096-351-2030

性的マイノリティ等への理解促進セミナー

「性の多様性を尊重する熊本市をつくろう」

令和3年11月、性的マイノリティへの理解を深めるためのセミナーを、熊本市公式YouTubeで動画配信しました(令和4年3月31日まで配信予定)。

わた なべ だい すけ
渡辺 大輔さん

埼玉大学基盤教育研究センター准教授
博士(教育学)

東京都立大学大学院博士課程単位取得満期退学。主要研究テーマは、ジェンダー／セクシュアリティ教育、セクシュアルマイノリティ支援。講義、講演、執筆、授業づくりなどを通して、性の多様性についての情報を発信している。主な著書に「マンガワークシートで学ぶ多様な性と生」「性の多様性ってなんだろう？(中学生の質問箱)」など。



性は個性や違いの一要素
すべてを尊重できる社会に

性に関して、男らしさ・女らしきの性別役割、異性愛主義、シスジェンダー(※1)中心主義などのバイアス(思い込み)が強く働いています。そのバイアスがある中でできた社会・システムは、今作り直さなければならぬ時代になっています。

性的マイノリティは、少なくとも人口の3・3%程度(※2)、熊本市には約2万5千人と考えられます。知らない誰かのことでなく、誰もが「いまだにセクシュアリティの人」とともに暮らしています。そうした観点から、性の多様性を語るときには「SOGIE(ソジー)性的指向、性自認、性表現」といった、すべての人が関わる性の物差しで考える必要があります。

しかし、それが尊重されていない社会状況があります。例えば、相手の性的指向・性自認を侮辱したり、相手の了解を得ずに性的指向・性自認を暴露するアウティング行為など。今後、環境整備や、研修などでの理解促進が必要です。

人種、民族、宗教、性、障害の有無：さまざまな要素を兼ね合わせて一人一人が存在します。その違いを意識しながら、多様な性を生きる市民が、平等に安全に安心して生活ができるよう、人権を基盤とした制度と人間関係をつくっていきましょう。

※1 出生時の体や戸籍の性別が性自認と一致している人 ※2 「埼玉県 多様性を尊重する共生社会づくりに関する調査報告書」(2021年)

情報誌はあもにい 編集員を募集します

- ・男女共同参画に興味がある方
- ・情報誌作成に携わってみたいという方

活動期間 令和4年4月～令和6年3月(2年間)

応募資格 男女共同参画に関心がある方で、年4回程度の編集会議、現地取材及びEメールでの連絡に対し対応が可能な方
熊本市内に住むか通勤・通学している18歳以上の方(令和4年4月1日現在)

応募方法 (1)住所(2)氏名(3)年齢(4)電話番号を明記のうえ、「男女共同参画情報誌『はあもにい』を読んで感じたこと・提案したいこと」をテーマに800字程度にまとめ、下記申込先あてに郵送するか、電子メール(danjokyoudou@city.kumamoto.lg.jp)に、件名「はあもにい編集員応募」と記載の上、お送りください

募集人数 4人 応募締切 3月18日(金) その他 謝礼あり(市の基準による)

問・申込 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1 熊本市文化市民局 人権推進部 男女共同参画課
☎096-328-2262 FAX:096-351-2030



DV防止セミナー

「言い訳の心理～DV、デートDV被害者の持つ歪んだ認知～」

令和3年6月、熊本大学大学院人文社会科学研究部准教授の高岸幸弘さんを講師に、DV(ドメスティック・バイオレンス)防止セミナーを開催。熊本市公式YouTubeで動画を配信しました(令和4年3月31日まで配信予定)。

たか ぎし ゆき ひろ
高岸 幸弘さん

熊本大学大学院人文社会科学研究部准教授
臨床心理士、医学博士

1997年熊本大学教育学部卒業。精神科病院勤務を経て、児童心理治療施設にセラピストとして勤務。その後カナダで男性の性被害・被害者の専門治療機関でトレーニングを受ける。関西国際大学人間科学部講師、准教授を経て2016年より現職。専門は性被害少年の治療教育。著作に「子どもの性的問題行動に対する治療介入」「性的問題行動を抱える青年の認知行動療法」など。



自身を合理化する言い訳

「言い訳」は、誰でも少なからず経験したことがあると思います。人には無意識に自身を守ろうとする自己防衛本能が基本的に備わっていて、言い訳は自身を合理化する手段です。DV被害者の共通点として、強固に歪んだ認知による「言い訳」に問題意識を持たないことが特徴です。

DV被害者の言い訳の例

- 仕事のストレスからだ、仕方ない
- ケガをさせなければ暴力ではない
- 女性性は家庭を守るもの！これは誰だっけと譲れない
- 治療教育に行く(と嘘をつく)

DV被害者の言い訳の例

ではなぜ、DV被害者に歪んだ認知が生まれるのか。それは「力と支配の価値観」「暴力容認意識」「ジェンダー・バイアス」などから形成されており、社会構造と密接な関係にあります。ジェンダー・バイアスは、社会的に作られた性別役割への偏見・先入観。性別による役割・態度・行動の決めつけと押し付けであり、さまざまな問題が生じる基礎となります。現在の社会の仕組みの中で、ジェンダー・バイアスから自由になることは容易ではなく、ジェンダー・バイアスに根付いた言い訳を自然に

していることもあります。

しかし、DV被害者の言い訳もジェンダー・バイアスも、「知ること」「意識すること」で自己コントロールできるようになります。DVのない社会を目指すには、DV被害者の言い訳を知ること。そこから変化が始まるのではないのでしょうか。

●DV被害者の方へ

あなたが苦しんでいることはDVではないかと、もう一度客観的に眺めてください。被害者は常に言い訳をします。

●DV被害者の方へ

自分している言い訳の成り立ち、なぜそのような言い訳をしなければならぬのか。つまりあなたの価値観や信念の根本を、勇気をもって見つめてみてください。

●支援者の方へ

言い訳の成り立ちを知ると、どうしても教育、矯正すべきという責任感が湧くでしょう。しかし最初は言い訳からでもいいのです。支援者はしっかりと被害者の言葉に耳を傾けることから、変化は始まります。

感想

「言い訳であっても、DV被害者の言葉に耳を傾けることから始める」というメッセージが印象に残りました。「言い訳」と被害者を批判するのは簡単だが、その言い訳の中に、被害者の悩みや本心が見え隠れするのだと気付きました。

編集員 坂口美果

熊本市男女共同参画型再就職支援事業

「子育て女性のための再就職応援講座」

令和3年9月28日(火)～10月15日(金)、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で失業や収入減になるなど、悩みを抱えながら再就職を目指す子育て中の女性を対象に、再就職応援講座を開催。9名が受講しました。



ウイズコロナ。アフターコロナを見据えた新しい働き方を目指して

オンラインと対面で行われた講座では、職場で生かせるパソコンのWord・Excelの基本操作や、再就職活動に向けて必要となるビジネスマナー、面接対策、履歴書・職務経歴書の書き方など、さまざまな知識・スキルを伝授。さらにコロナ禍において役立つ、テレワークのためのリモート機器の操作なども体験しました。キャリアコンサルティングで自分の強みを整理。最終日には企業との面談会を行い、12月間にわたるプログラムを終えました。

新しい働き方を目指してステップアップするためのスキルと心構えを身に付けた受講生は、現在もフォローアップ面談を重ねながら、再就職に向けてチャレンジを続けています。

受講者の声

- 内容も盛りだくさんで思っていたよりも勉強になり、本当に受講して良かった
- 再就職に向けて、どうすべきか、いろいろと知ることができて良かった
- 働き方就業時間場所給料などをもっと一度詳しく家族と話し合い検討したい

はあもにいでは、男女共同参画社会の実現に向けた講座や講演会、イベントを開催しています。令和3年度秋から冬までに行われた主なものを紹介します。

はあもにいメンズカレッジ

今こそ深く学びたい 男女共同参画とダイバーシティ
ウィメンズカレッジ生とともに学んだ3日間



男性向けの男女共同参画基礎講座として毎年開催している「はあもにいメンズカレッジ」。今年度は、8月9日に3回、「ウィメンズカレッジ」と合同で開催しました。

初回の講師は、熊本大学名誉教授の鈴木桂樹さん。「なぜ、今、どんな男女共同参画社会なのか」をテーマに、その背景を説明した上で、「男女共同参画社会を実現するには、男性の生き方や働き方も考える必要がある。社外で経験したことを社内を持ち込み、新たな発想を生み出すダイバーシティとワークライフバランスは、個人にも組織にも非常に重要」と伝えました。



オンラインでのべ28人の男性が参加。各講座で男女混合のグループワークを行い、ウィメンズカレッジ受講生と意見を交換しました。

de地方創生ファシリテーターの熊野たまみさんは、「SDGsの観点を投資基準に組み入れるESG投資が、今後の企業の成長戦略の力ギとなる」と説明。後半は「SDGs視点で女性活躍を進めるには」をテーマに、グループで意見を交わしました。

第3回では、くまにじメンバーで弁護士森あいらさんが、性の多様性について「さまざまな性のあり方が尊重されることが大切」と伝えました。

参加者からは「男性の参加者が少ない。男性が意識を持つ政策等が必要」「普段女性の感じている不平等さというものを具体的に感じた」などの感想が寄せられました。

※くまにじ…熊本を性的マイノリティにも生きやすい場所にする活動を行う市民グループ

対話の手法を使って主体性を発揮しよう！ ファシリテーション講座

対話しながら合意を形成する会議を体験



ウィメンズカレッジ生のフォローアップを兼ねて実施。休憩時には、情報交換、交流を行いました。



地域や職場、PTAなど会議の場で話し合いのかじを取り、場の発言を引き出すファシリテーションスキル。今、求められる技術の一つです。そこで、一般女性とウィメンズカレッジ修了生・受講生がファシリテーションについて学ぶ講座を、11月27日に実施。15人が参加しました。

講師は、NPO法人市民プロデュース理事長の平田隆之さん。会議の場づくり、設計の重要性、ファシリテーターとしての心得について、グループワークを織り交ぜながら講義が進みました。

後半は、「10年後、職場や地域のジェンダー平等はどうなっている？」というテーマで、ワールドカフェ形式のワークショップを体験。職場の女性活躍、学校教育の在り方、性の多様性などについて、メンバーを替えながら意見を交わしました。

参加者からは、「自分とは異なる意見、新たな発見があった」「ワークを通じて楽しく学べた」「会議のもやもやの理由が分かり、すぐにでも実践したいと思った」など、前向きな感想が多く上がりました。



はあもにいフェスタ2021 記念講演会

人生に効く脳科学～脳が創りだす男女の誤解、人生の波～

脳の傾向を知れば
人生がもっと楽しめる？！

講師：黒川伊保子さん(人工知能研究者、随筆家)

11月7日・8日に開催した、男女共同参画を楽しく学ぶ「はあもにいフェスタ2021」。今回の記念講演会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点からYouTubeでのオンデマンド配信となりました。男女脳論によるコミュニケーション法や脳の成長・成熟について語った黒川伊保子さんの講演内容をご紹介します。

問題解決型の脳

(対話)

事実やスペックを確認し、問題解決を優先する

(ビジネスシーン)

上司がなりやすい

共感型の脳

(対話)

共感とねぎらいが欲しい。気持ちと紆余曲折(プロセス)を語ることで情報や気づきを得る

(ビジネスシーン)

部下がなりやすい

「利き手の右左や、驚いたときに体が上がるか、退くかなど、脳はあらかじめ二手に分かれる」と黒川さん。種の存続のためのリスク分散として、生まれながらに備わっているといいます。

対話の際の脳が「問題解決型」と「共感型」の二手に分かれる(左図)のも、この二つの脳の使い方にによるもの。前者は男性に多く、後者は女性に多い傾向があるそう。

この2タイプがペアを組めば最強の組み合わせになるのですが、残念ながらそのままでは会話はうまくいきません。共感とねぎらいが欲しい「共感型」に対して、「問題解決型」は、相手の話から主観と感情

人はとっさに
二手に分かれる

情を抜いて聞こうとするからです。
ムカつき合うことが
最高のパフォーマンスに

そこで黒川さんは、「相手のために言葉を紡ぐ。人の話は共感型で聞き、自分の話は問題解決型で話しましょ」と提案。具体的には、どんなときでも相手の言葉をまです「いいね」と受け止めます。「共感型は心を開くキー」と黒川さん。

そして問題解決型会話のポイントには結論から言う「数字を言う」。例えば「企画書の変更点についてポイント3つ。1つ目は…」というふうに。

「男女は人生に必要な感性を二つに分け、それぞれの脳に搭載したベアの装置。イラつきムカつき合うことで最高のパフォーマンスを出す」と語りました。

50代半ば以降が
人生で一番頭がいい！

次に黒川さんは、脳の成長の変化を孔子の論語に照らし合わせて以下のように解説。

20代まではあらゆる情報を吸収する期間。特に15歳から仕事のコツや人間関係の機微を覚える。(十有五而志乎学)

30代は、自分の立ち位置を理解

するが、正解に迷い、失敗もする。だからその分感動も大きい。(三十而立)

40代、脳が自分に重要でない情報を捨て、正しさの地図ができてくる。一般的にこれを「物忘れ」と呼ぶが、実は老化ではなく脳の進化。(四十而不惑)

50代半ばに向かい、脳は完成。本質を見抜く力で瞬時に正解を導き出せるようになる。(五十而知天命)

60代・70代で脳はさらに成熟。無邪気に生きてても道はずれない。(七十而從心所欲不踰矩)

「人生、楽しもうじやありませんか」という黒川さんの素敵な笑顔とともに結ばれた講演。性別や年齢による脳の傾向を知り、参加者からは「脳の違いを知っておくと人間関係がスムーズになり、生きやすくなりそう」「人が豊かになるヒントがたくさんありました」「2年を取るのを楽しみ」といった感想が寄せられました。

編集員感想

人の話は共感しながら聞き、自分の話は問題解決を目的とした話し方です。この対話スタイルを上手に使おうという黒川氏の提案は、ぜひ試してみたいと思いました。
(編集員 池田恵美)



01

これからのテレワーク 新しい時代の 働き方の教科書

片桐あい／著
自由国民社

自分に合ったテレワークの形を求める ことが、成長につながる

「何から始めればいい?」「実際みんなどうしてる?」。本書はテレワーク初心者に適した入門書です。テレワークで肝となるのは「セルフマネジメント力」「マルチコミュニケーション力」「成果の見せる化力」の3つ。これらは、企業にとって欠かせない人材になるための要素ともつながります。

テレワークにかかわらず、時代の変化に柔軟な働き方の心得を記した本書。個人にもチームにも役立つ一冊です。

※紹介した本は、はあもにい1階情報資料室で貸し出しできます。

テーマ

テレワーク

はあもにい
情報資料室より

02



漫画で紐解く 岡山の中小企業、 初めてのテレワーク。

石井聖博(株式会社 WORK
SMILE LABO)／監修
酒井悠希／漫画
清水浩司／シナリオ
ザメディアジョン

総務省「テレワーク先駆者百選」の企業 が伝えるテレワークの効果

仕事と子育ての両立に悩む主人公が勤める企業の、テレワーク導入から定着までの道のりを漫画で紹介。企業に求められる「働き方改革」「人材確保」だけでなく「子どもの急な体調不良」「小1の壁」といった子育て世帯の悩みが、テレワークで対応できると伝えます。

テレワーク実践企業による、個人のワーク・ライフ・バランスと会社の発展の両方をつかむヒントが満載です。



編集後記

テレワークについてさまざまな立場の方にお話を伺い、多くの気づきを得ました。例えば、組織としてテレワークを成功させるために必要な体制・技術があることや、家庭においては家族の理解が大切だということです。この2年間の活動はこのような気づきの連続でした。読者の方に発信するための取材の場は、私にとっても大変深い学びの機会となりました。



池田恵美さん

「仕事は仕事、プライベートはプライベート」って本当ですか? 仕事も生活も共に人生の一部であり、互いに影響し合っています。今回の取材では、働き方を選ぶことは生き方を選ぶことだと感じました。生まれながらに仕事や生き方が決められている時代がありました。今はある程度、自分で仕事を選べます。今後、仕事の中身だけでなく働き方も選べる世の中になると確信しています。



坂口美果さん

取材した市役所のテレワーク環境整備はめざましく、常に改善されていて、市民は安心だと思いました。働き方も適材適所に改良していったほしいです。

男女共同参画社会の発展には、性別の問題だけでなく、教育、職場など周囲の環境が深く関わっており、一筋縄ではいかない入り組んだ課題があるように思います。編集員の業務を通して異なる立場の方々のさまざまな考えを学び得たことは、貴重な経験でした。



大迫和子さん

男女共同参画という視点は、すべての人が権利を尊重し合うためにはどうしたらよいのかを考える出発点だと思います。障害児者の相談支援や発達障害当事者団体との関連がある立場として編集に関わられたことで、単なる「男女平等」という枠組みを超えて、編集員や取材先の人々との出会い、対話する機会をいただきました。これからも社会的弱者の視点が生かされる紙面が作られることを願っています。



山田裕一さん



熊本市男女共同参画センター

はあもにい
HARMONY

2022年2月▶3月

講座・イベントスケジュール

学ぶ・スキルアップ

家族で楽しむ

市民協働

男性の仕事以外への参画支援

市民文化振興

毎月開催

原則毎月
第1火曜
11:00~11:30よんでよんで
のかい

季節のテーマを盛り込んだ絵本や紙芝居、ふれあい遊びなどを、親子で楽しみませんか。パパやおじいちゃんおばあちゃんの参加也大歓迎。不定期でオンライン開催もあります。
対象:小さいお子さんがいる家庭 参加:無料 申込:不要

原則毎月
第3水曜
10:00~16:00

働き方相談所

ハローワーク職員が月に一度はあもにいに出張し、就業相談を行います。再就職を考えている方、転職を考えている方、就業に不安を抱えている方など、お気軽にご相談ください。
参加:無料 申込:要(開催日の8日前まで、一人あたり1時間)
託児:あり(1歳~未就学児、無料、10日前まで要予約)

2022
032022年
3月1日(火)
~8日(火)※予定ミモザウィーク
2022

女性の権利と地位向上のための「国際女性デー」を記念して、はあもにいでは「ミモザウィーク」を開催。映画上映会、館内パネル展示、ミモザクイズなどを行う予定。

2022年
3月5日(土)
13:30~15:30ミモザウィーク
2022
映画上映会
「大コメ騒動」

定員:350人(先着順) 対象:どなたでも 参加:無料
申込:要(2月5日~申し込み開始) 託児:あり(1歳半~未就学児)
※詳細は裏表紙をご覧ください

令和4年度の講座案内・募集

第9期はあもにい ウィメンズカレッジ受講生 募集

政策や方針決定の場で発言できる女性や地域リーダーとなる女性人材の発掘と育成を目指し、第9期ウィメンズカレッジを開講します。

期間 6月11日~翌年1月(予定)(月に1~2回。主に土曜日の午前に開催・全10回)
対象 熊本市在住、在勤、在学の18歳~の女性
費用 5000円
内容 男女共同参画の現状や課題、地域や職場で役立つ情報発信力など、毎回多彩なテーマでのカリキュラムを予定
申込方法 市政だより3月号、ホームページなどで掲載予定

男女共同参画の視点に立った 防災出前講座 募集

自治会、地域グループや学校、企業などさまざまな団体を対象に、「防災ポイントBOOK」を用いた出前講座を無料で実施。日時・場所は応相談。オンラインでの講座も対応可。2023年1月まで。

期間 ~2023年1月までの期間 費用 無料
場所 熊本市内。実施場所は申込団体側で確保
講師 はあもにいスタッフ
申込方法 電話ではあもにいへ

デートDV(ドメスティック・バイオレンス)防止出前講座 募集

はあもにいでは毎年、デートDVの意味や内容を正しく理解し、学んでいただく出前講座を実施しています。内容詳細については応相談。グループ単位・クラス単位・学年単位など、対応人数もご相談ください。

期間 随時 対象 生徒・学生やその保護者など 費用 無料 講師 無料で派遣 申込方法 電話ではあもにいへ

講座への
問い合わせ 熊本市男女共同参画センターはあもにい ☎096-345-2550 FAX096-345-0373
〒860-0862 熊本市中央区黒髪 3-3-10 HP <http://www.harmony-mimoza.org> はあもにい 熊本 検索

※講座・イベントは予定です。一部変更になる場合があります。ご了承ください
※参加・受講には申し込みが必要です。詳しくはお尋ねください